

変更の事由及び時期を記載した書類

事 項	記 入 欄						
計 画 の 区 分	学部及び学部の学科の名称変更						
フ リ ガ ナ 設 置 者	ガッコウホウシツン チンゼイガクイン 学校法人 鎮西学院						
フ リ ガ ナ 大 学 の 名 称	チンゼイガクインダクイガク 鎮西学院大学 (Nagasaki Wesleyan University)						
名称変更の内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">(現在の名称)</th> <th style="width: 10%; text-align: center;">→</th> <th style="width: 40%; text-align: center;">(変更後の名称)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <u>現代社会学部</u> 英訳名 (Faculty of Contemporary Social Studies) <u>外国語学科</u> 英訳名 (Department of Foreign Languages) 社会福祉学科 英訳名 (Department of Social Welfare) 経済政策学科 英訳名 (Department of Political Economics) </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">→</td> <td style="vertical-align: top;"> <u>総合社会学部</u> 英訳名 (Faculty of Inclusive Society Studies) <u>多文化コミュニケーション学科</u> 英訳名 (Department of International Studies) </td> </tr> </tbody> </table>	(現在の名称)	→	(変更後の名称)	<u>現代社会学部</u> 英訳名 (Faculty of Contemporary Social Studies) <u>外国語学科</u> 英訳名 (Department of Foreign Languages) 社会福祉学科 英訳名 (Department of Social Welfare) 経済政策学科 英訳名 (Department of Political Economics)	→	<u>総合社会学部</u> 英訳名 (Faculty of Inclusive Society Studies) <u>多文化コミュニケーション学科</u> 英訳名 (Department of International Studies)
(現在の名称)	→	(変更後の名称)					
<u>現代社会学部</u> 英訳名 (Faculty of Contemporary Social Studies) <u>外国語学科</u> 英訳名 (Department of Foreign Languages) 社会福祉学科 英訳名 (Department of Social Welfare) 経済政策学科 英訳名 (Department of Political Economics)	→	<u>総合社会学部</u> 英訳名 (Faculty of Inclusive Society Studies) <u>多文化コミュニケーション学科</u> 英訳名 (Department of International Studies)					
名称変更の時期	令和6年4月1日						
新名称の対象年次	第1年次～4年次						
名称変更の理由	<p>1. 学部名称の変更 鎮西学院大学は、キリスト教の信仰から生まれる価値観を基盤とし、倫理性の高い、優れた教養と専門的知識・技術を有する国際的に有為な社会人を育成し、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。</p> <p>現代社会学部は、この大学の使命・目的の実現のため、2002（平成14）年の大学開設と同時に設置された。その教育目標は、「福祉コミュニティの形成と持続的発展を目指し、その中核となる人間を育成するため、グローバルな視点とローカルな視点を同時に持つことのできる複眼的思考能力と、福祉コミュニティの形成と持続的発展に必要な専門的能力を養成する」として学則に明記されている。</p> <p>この度、この学部の教育目標をさらに鮮明に、分かりやすく表現するため、学部の名称を「総合社会学部」Faculty of Inclusive Society Studiesへ変更したい。</p> <p>その理由は、教育目標の中心的コンセプトである「福祉コミュニティ」を「平和で多様性に富んだ「共生社会」として再定義し、この共生社会の実現に必要な諸領域に広がる専門的知識・技術を、設置する3つの学科における学位プログラム（社会福祉学、経済政策学、国際交流）相互の関連性のもとに総合化し、新たな価値を創造・実行することのできる人材を育成するという学部本来のビジョンを明確にするために、「現代社会学部」から「総合社会学部」へと名称を変更したい。</p> <p>また、学部の英語名称は、Faculty of Inclusive Society Studiesとし、「共生社会」＝「包摂的な社会 Inclusive Society」の実現に必要な知識・技術を3学科の相乗効果の基に学修する、という意味を表すこととした。</p> <p>2. 学科名称の変更 上記の学部名称の変更に伴い、外国語学科の名称を多文化コミュニケーション学科へ変更したい。</p> <p>外国語学科は、2005（平成17）年に国際交流学科として開設し、高い語学運用能力と総合的なコミュニケーション能力により、多文化共生社会の担い手となる人間の育成を目的として設置され、2011（平成23）年に、学科の人材養成目的をより明確に表すため、現在の外国語学科へ名称変更を行った。</p> <p>この度、学部名称の変更に伴い、学科の本来の人材養成目的と学びの内容をより分かりやすく直接的に表すため、あらためて学科名称を見直し、「多文化コミュニケーション学科」Department of International Studies へ、再度名称変更を行いたい。</p> <p>なお、学部・学科の名称変更の前後で、学位名称（学士（国際交流））、育成する人材像、カリキュラム編成の方針、教員構成等の変更はない。</p> <p>3. 新名称の対象年次 新名称の対象は、学位名称、教育課程の変更がないことから、2024（令和6）年から全学年に対して適用する。</p>						
在校生への対応	学部・学科の名称変更の理由、時期、適応する学年については、在学生・保護者に対しては、2023（令和5）年度の成績評価通知時に文書により説明を行うとともに、10月の後期オリエンテーション時に説明会を開催し同意を得る予定である。						